

【全年次】

神奈川県立産業技術短期大学校 制御技術科 3年次1名合格

今年度から本校定時制が「指定校」となり、その枠を活用して見事合格！

今年度卒業予定の3年次生徒が神奈川県立産業技術短期大学校（横浜市旭区）制御技術科に指定校推薦により合格しました。

この生徒は以前から進学を考えていましたが、今年4月頃に県立産短大に興味を持つようになりました。「ぜひ応募したい」と考え始めたころに、本校定時制が指定校であることを知り、担任の先生に相談をして指定校推薦で受けることにしました。アドミッションポリシーを良く理解し、欠席も少なく、成績も良好であることから推薦が決まりました。

令和2年4月から、2年間技術指導を受け、実践技術者になることを目指します。

いまからでもオープンキャンパスに間に合う！

第5回（最終回）オープンキャンパスが、令和元年12月15日（日）10時～12時（受付9時20分～）に実施されます。興味のある生徒はぜひ参加してみましょう。

進路に関するキーワード

①推薦入試制度

高校生活での学校や地域で取り組み、入学後の学習意欲などが評価される制度で、本校の生徒が大学や専門学校、産業技術短期大学校に入学する際に、ほぼすべての希望者が利用する制度です。もし、生徒の皆さんの中で推薦制度を利用せず、「センター試験」の利用のみを真剣に考えている人がいれば、今のうちに考えなおしましょう。

②指定校推薦

上級学校等があらかじめ決められた人数の枠を各高等学校に割り当てており、進学を

希望する生徒について「校内選考」を行い、進学先の学校はその選抜された生徒に対して面接などの試験を行って合否を判定する入学試験の制度の一つです。希望者が校内で競合した場合には「校内選考」で絞り込まれます。選考の際には、生徒がアドミッションポリシーを理解しているかどうか、欠席日数や成績などを基準に選考される場合が多いです。

③アドミッションポリシー

「アドミッションポリシー」とは、各学校が出している「入学者受け入れ方針」のことをいいます。「どんな人材を育てているのか」といったことが書かれており、「専門的な知識を身に付けた指導者を育てることを目的としている」「専門的知識とリーダーの役割を担うことができる女性の育成を目指しています」などと学校により様々な方針が打ち出されています。

これらの方針を理解しないまま、指定校推薦、AO推薦、公募制推薦等を受けるようなことはあってはなりません。

県立産短大「公募制推薦入学試験」募集開始

【願書受付期間】

2019年11月8日(金曜日)～11月15日(金曜日) (11月15日の消印有効)

【入学試験日】

2019年11月22日(金曜日)

【各科の募集人数】 ※指定校推薦が終了したため、募集人数が確定しました。

生産技術科 : 16人程度 、 制御技術科 : 17人程度

電子技術科 : 16人程度 、 産業デザイン科 : 12人程度

情報技術科 : 21人程度

【合否結果通知書発送日】

2019年12月4日(水曜日)

「ふりがな」つきは裏面へ^{りめん}